



なるほどなっとくニュース

県立山口博物館
学校地域連携担当

なっとくんの「なるほどなっとくニュース」は、県立博物館ホームページでダウンロードすることができます。

皆既月食を観察しよう！

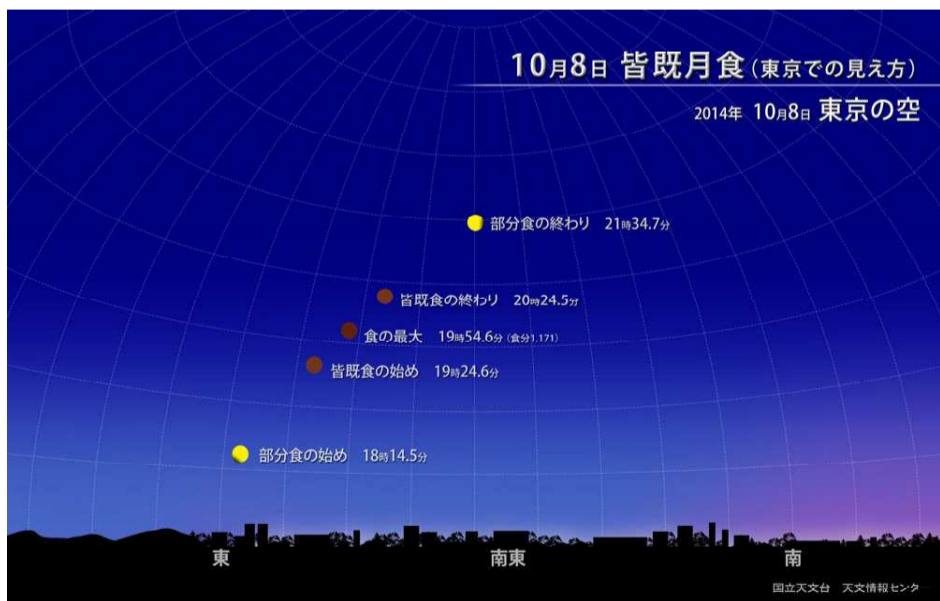
10月8日(水)に皆既月食が起こります。皆既月食は、太陽-地球-月と一直線に並び、太陽に照らされてできた地球の影の中に月がすっぽりと入ることで起こる現象です。今回の皆既月食は午後7時25分頃から1時間ほど続くため、大変観測しやすい時間だと思えます。ぜひ見てください。

皆既月食中の月の色
皆既月食中の月の色は、地球の大気を通り抜けた太陽の光が当たるために、写真のように赤みがかって見えます。大気を通り抜けた光が月を照らすため、大気の状態によって黒っぽい赤色に見えることもあればオレンジ色に見えることもあります。今回の皆既月食中の月の色はどんな色でしょうか。

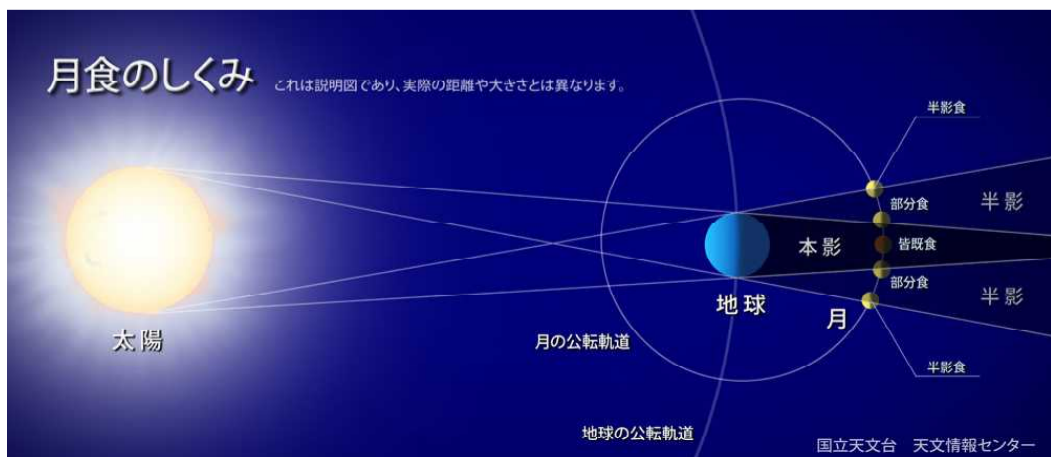
前回 2011年12月10日の皆既月食
(撮影山口市：23時22分)



やまぐちはくぶつかん
山口博物館では10月8日の18時から皆既月食を見る会を開催します。スライドによる解説と天体望遠鏡での観察を予定しています。事前の申し込みは不要ですので、ふるってご参加ください。



- ### 観察の仕方
- 皆既月食が始まる前に月の位置を確認しておきましょう。
 - 月食中の月の色や、月にかかる地球の影を記録しましょう。記録用紙は国立天文台のホームページからダウンロードできます。
 - ビデオカメラやデジタルカメラで撮影してみましょう。
 - 暗くなると予想されますので、足下には十分注意しましょう。



月食と日食

地球は太陽のまわりを回っていて、月は地球のまわりを回っています。そのため、太陽-地球-月の順に一直線になる時があります。この時に「月食」が起こります。「日食」は、太陽-地球-月の順に一直線になれば、地球から見て、月が太陽を隠すことで起こります。